

お客様情報



**富士ゼロックス
マニュファクチャリング株式会社**
神奈川県海老名市本郷 2274
従業員数:約 2,500人
創業:2010年1月29日



富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社は、日本国内にある富士ゼロックスの製造事業会社が統合して2010年4月に発足した会社。「世界から必要とされる企業」を目指し、世界品質を追求した生産技術と業界ナンバーワンの価値を提供。高品質、低コスト、短納期で、顧客の要望に応える生産ソリューションを実現している。



導入製品



導入効果



部品の共有化で
開発生産性をアップ



レビューが容易になり
保守性が向上



4人日から0.5人日に
大幅短縮

システムを完全に刷新する プロジェクトで高い開発性と保守性を実現

富士ゼロックスの関連会社として日本国内の製造事業を担当する富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社は、前身となった各事業所を統合するのに先駆けて全社共通の基幹系システムを構築しました。同時にシステム間の関係も整理し、データ連携ツールとしてDataSpider Servistaを採用、高い開発生産性や保守性を実現しています。また、連携処理のタイムラグも以前より短縮され、処理遅れや機会損失も減らすことができたといえます。

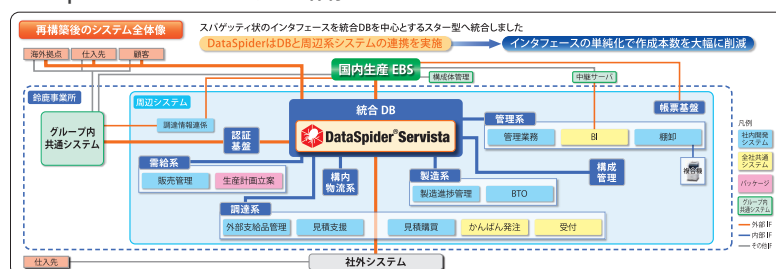
背景

事業統合に伴ってシステムを整理して完全に再編し、開発も効率化

富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社（以下、FXMFG）は、日本国内にある富士ゼロックスの製造事業会社が統合して2010年4月に発足した会社です。同社では、事業統合に先立つ2008年頃から、基幹系システムの統合を進めてきました。新たな基幹系システムは、これまで別々の事業会社が持っていた既存の基幹系を全廃して一斉に切り替える、いわゆるビッグバン方式で構築されています。

この基幹系システムの全面刷新に伴って周辺システムも再構築が行われ、システム間のデータ連携機能も新たに開発されることになりました。FXMFGの鈴鹿事業所では、これまで複雑になっていた連携関係を整理し、基幹系から統合データベースを中継して周辺システムに連携する流れを作り上げ、DataSpider Servistaを用いることで連携機能の開発を大幅に効率化しています。

DataSpider Servista のシステム全体像



導入

**システム間の関係を整理した上で
開発生産性の高いデータ連携ツールを導入**

富士ゼロックスおよび関連会社は、現場の創意工夫を重視し、従業員の能力を事業に生かす風土で知られています。FXMFG 鈴鹿事業所の前身であった鈴鹿富士ゼロックス株式会社では、各部署の業務システムも基本的に現場の従業員が自らの手で開発していました。

「システム環境は各製造部門に分かれ、部署ごとに部分最適化された状態でした。データ連携についても、それぞれの部署のシステムは独自にインターフェースを作っていて、それぞれが他システムから自分の使いたいデータを取りに行っている、という状態だったのです」と、FXMFG 人事総務部 鈴鹿人事総務グループ 情報システムチームの渡邊貴史氏は言います。

システムの刷新に際しては、限られたプロジェクト期間の中で効率的に開発するため、こうしたシステム間の関係を整理、システム担当の人員も、全社的なITガバナンスを念頭に各部署から情報システムチームへと集約されました。新たなインターフェースはスター型のアーキテクチャとなり、基幹系とのインターフェースを一本化して統合デー



アイコンを並べて開発するスタイルは見た目にも分かりやすく、内容をマクロに見ることができます。以前は開発した人がいなくなると保守性が大きく低下していましたが、DataSpider Servistaではそれ自体が仕様書のようなもので、プログラムのレビューも簡単です。

— 富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社
人事総務部 鈴鹿人事総務グループ
情報システムチーム
渡邊 貴史 氏



富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社
人事総務部
鈴鹿人事総務グループ
情報システムチーム
加藤 徳司 氏



富士ゼロックスマニュファクチャリング株式会社
人事総務部
鈴鹿人事総務グループ
情報システムチーム
徳田 円氏

データベースを新たに設け、そこから各システムへ連携する設計となっています。

こうして構成をシンプルにした上で、さらに連携機能の開発を効率的に行うため、開発生産性の高いプログラミング不要な連携ツールを導入することにしました。

効果

DataSpider Servistaで部品を共有化、高い開発生産性や保守性を実現、さらに運用や統制の上でもデータ連携の統合が効果を発揮

その連携ツールとして採用されたのが、DataSpider Servistaです。

特に期待されたのは、高い開発性や保守性です。渡邊氏は、次のように語っています。「アイコンを並べて開発するスタイルは見た目にも分かりやすく、内容をマクロに見ることができます。以前は開発した人がいなくなると保守性が大きく低下していましたが、DataSpider Servistaではそれ自体が仕様書のようなもので、プログラムのレビューも簡単です」

開発メンバーは、この分かりやすさを生かしてスクリプトを共有し、開発の効率化を図りました。その一人、加藤徳司氏は、データ連携の要となる統合データベースを担当して膨大なデータと格闘する中で、「視覚的に分かりやすいDataSpider Servistaに助けられました」と言います。また、徳田円氏は、「Web系の開発とは違い、DBへのアクセスをサーバに任せられる点が楽ですね」と語っています。

FXMFGのシステム構築プロジェクトは2010年11月に完了しました。連携プログラムの開発工数は、事前に想定していた1本あたり4人日に対し、DataSpider Servistaの採用で0.5人日と大幅に短縮され、部品共通化によって開発する本数そのものも減らせたといえます。

「他にも仕事がある中でも効率的な開発ができました。鈴鹿事業所は他事業所よりデータ量が多く、データ移行やクレンジングなどに時間がかかり、他事業所から応援の手を借りてきたりもしましたが、それでも自分たちのビジネスロジックは自前で作る必要があります。DataSpider Servistaは、そこで大いに活躍してくれましたね」（渡邊氏）

また、以前は主にFTPを使ってスケジュール処理していたため連携元の処理遅れによるエラーが生じたり、逆に待ち合わせ時間を長めに取って機会損失が生じていましたが、これもDataSpider Servistaの導入で解消されました。データ連携を集約したことで連携状況の監視が確実にできるようになるなど保守性も向上しています。

「現在、DataSpider Servistaの開発用サーバを新たに導入しています。IT全般統制の観点から、本番系と開発系の分離を進めるためです。システム全体としても、さらに事業所間の統合、標準化を進めていきます。基幹系の統合は、そのためなのですから」（渡邊氏）

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムの登録商標または商標です。
- DataSpider Servistaは、株式会社アプレッソの登録商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示（TM、®）を付記していません。
- 本カタログに掲載されている写真画像は、富士ゼロックス様ご提供です。

HULFT

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620

※利用時間 9:30~17:00(土・日・祝日および年末年始を除く)

URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com

HULFT事業部
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR 19F
TEL 03-6370-2310

中部事業所
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591 FAX 052-588-5592

HULFT Pte. Ltd.
80 Raffles Place, UOB Plaza 1, #36-15
Singapore 048624
TEL +65-6248-4625 FAX +65-6248-4501

Saison Information Systems CO., LTD
EMEA Office
6th Floor, First Central 200, 2 Lakeside Drive
London, NW10 7FQ, United Kingdom

西日本事業所
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151 FAX 06-6479-1152

九州サテライトオフィス
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九勤博多駅前ビル
TEL 092-434-4527 FAX 092-434-4528

HULFT, Inc.
1820 Gateway Drive,
Suite 120 San Mateo, California 9440480
TEL +1-650-393-4930

世存信息技术(上海)有限公司
中国上海市长宁区天山西路1068号D栋3楼B单元
TEL +86-21-6239-9201 FAX +86-21-6239-9321